

新しく迎えた仲間に伝えたいこと

看護部長 合田 洋子

私が三木山陽病院に入職してまる 16 年になります。

この間、入職してきたスタッフ全員に必ず話していることがあります。それは、私が三木山陽病院に入職した時の「自分に対しての初期目標」です。

こころざし（長期目標）はもちろんですが、まずは到達可能な短期目標は絶対に必要です。新卒者・経験者であっても新しい環境、新しい人間関係の中で、「仕事」をすることに違いはありません。今まで当たり前に出ていたことをガラリと変わった環境の中で出来ることが一番です。出来たことをひとつずつ確認出来れば、次のステップへの動力になります。出来ない目標設定は、出来なかったことばかりの確認になってしまい、力にはなりません。

では、私の初期目標 10 項目を紹介しますので参考にいただければ幸いです。

- 1 決まった時間にゆとりをもって部署に到着する
すべりこみセーフでは、いつでもセーフではありません。
- 2 ユニフォームは清潔なものを着用し、健康的ではつらつとした着こなしにする
第一印象は信頼を得る第一歩です。
- 3 笑顔とさわやかな挨拶を自分から先におこない、名乗る
患者さまが求めているのはこれ！ そして責任の所在を明確にしてください。
- 4 配属先の患者様と職員の名前と顔を早く覚える
- 5 常に患者様と職員に誠意をもって接する
誠意は私たちの仕事の根幹の部分です。あなたの誠意を伝えていきましょう。
- 6 自分の仕事の内容を分からないまま行わない、必ずメモをとること
- 7 常に報告、連絡、相談（報連相）を行う
相手が忙しくしていても声を発して下さい。必ず返してもらえます。
- 8 出来なかった事、出来た事、両方必ず振り返り、次のステップへの励みにする
1秒でも過ぎれば過去。人の心も含めて事実から出発し感情的に処理しないこと。
- 9 評価は患者様がするもの。謙虚であること「これで良かったですか？」と
- 10 精神的にも肉体的にも苦しくなったらギリギリまで我慢せず早めに所属長に相談する
テレビドラマの「おしん」のようにみんな強くないので頼って下さいね。
手当は早めが良い。

この 10 項目はいまでも目標として続けています。本当に「初心忘れず」って大切ですね。

新しく入職された方、その方たちを迎える職員たち、病院の理念である「心と技術の調和した、優しく信頼される病院に」を目指して一緒に頑張りましょう！

そして地域の皆さま、今後とも三木山陽病院を支えていただけますようお願い致します。

渉外担当課の紹介をさせていただきます。

従来は総務課に属していましたが、平成27年3月1日に課として独立した総勢20余名の所帯です。主な業務をいくつか挙げます。



渉外担当課 課長

八木 鉄雄

1. 営繕業務

設備等の維持・管理・美化に努めています。院内巡回を強化し、他部署と密に連携を取り、不具合箇所があれば速やかに対応します。

2. 透析患者さま及び巡回バスのご乗客の安心、安全な送迎業務

障害をお持ちの方や体調不良の方も数多くご利用です。事故ゼロ及び法の遵守が必要です。慎重で丁寧な運転をし、気持ち良く乗車頂けることを心がけています。



3. 外来患者の車両の誘導業務

歩行者優先を徹底し、全ての車両が無事故であることを目標にしています。複数名で無線機を所持した誘導員が、指示棒や看板を駆使して誘導を行います。お車でお越しの方に気持ち良く駐車場をご利用頂きたいと思っております。そのために「笑顔と挨拶」を心がけています。



4. 園芸業務

患者さまの心が安らぐような景観作りを心がけています。

担当職員を配置し、2階の「やすらぎの路」の花壇、屋上の「なごみの丘」の芝生、そして遊歩道のベニカナメモチの3点の保全育成に力点を置いています。

夏季の草刈りや草引きや、秋季の落ち葉清掃はかなりの重労働になります。気合と気力が最大の武器です。



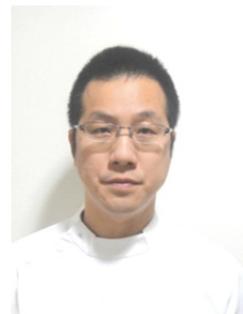
5. 保清業務

患者さまが安心して来院出来るように本館の美化を行っています。特に外来開始までには時間が限られており、時間との闘いです。

「患者さまに対して優しい気持ちで接する事」、「安心・安全第一で対応すること」は当課職員にとりとても重要であると考えています。一人ひとりがこのことを念頭に行動できるようにし、この渉外担当課が患者さまから信頼される存在になることを目指しています。

私は平成 11 年に医師になり、消化器外科を中心に修練をつんできました。急性虫垂炎、急性胆のう炎、消化管穿孔、腸閉塞などの急な腹痛に対して、迅速な対応を心がけたいと思います。また、消化器癌に対しては、低侵襲手術から拡大手術まで幅広く治療していきたいと考えています。外傷の治療も行います。

敷居の低い、質の高い診療を目指しますので、気軽にお越しください。



外科 よしかわ さとし 吉川 智 医師

認定医：外科専門医・消化器外科専門医・がん治療認定医・麻酔科標榜医
趣味：読書

はじめまして、長谷川功と申します。福岡大学卒業後、大阪の病院で研修し、神戸の病院で働いておりました。

平成 28 年 11 月より当院で内科医として働いております。医療面で地域の皆さまに貢献できますようより一層努力してまいります。よろしく願いいたします。



内科 はせがわ こう 長谷川 功 医師

趣味：ゴルフ

私は平成 21 年に神戸大学医学部を卒業後、神戸労災病院で初期研修を終了し、県立加古川医療センター、兵庫県立西宮病院、三田市民病院、神戸大学医学部附属病院を経て、平成 29 年 4 月より整形外科で勤務させて頂くこととなりました。

地域の皆様に貢献出来るよう努力いたしますのでよろしくお願いいたします。



整形外科 たなか としかず 田中 聡一 医師

認定医：日本整形外科学会専門医
趣味：サッカー

医師 6 年目の波多野晃弘と申します。この度、大阪府の病院での内科後期研修を終え、4 月より三木山陽病院に勤務させて頂くこととなりました。内科診療を通じて、三木市の地域医療に貢献できればと考えております。真摯に取り組んで参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



内科 はたの あきひろ 波多野 晃弘 医師

趣味：読書

糖尿病教室 のご案内

当院では、月に一度「糖尿病教室」を開催しています。最初に、担当医師が講義し、次に理学療法士と一緒に室内で出来る運動を行い、看護師・薬剤師・管理栄養士が、テーマに沿った内容を講義します。話しやすい雰囲気ですので、日頃疑問に思っていることなども質問・相談できます。気軽に一度参加してみませんか？スタッフ一同お待ちしております。

開催日	テーマ	サブタイトル
4月20日	自己管理	日常生活の注意点
5月18日	DMとは	高齢者の糖尿病について
6月15日	食事療法	食事療法の基本：食欲の管理
7月20日	運動療法	運動の効果：あなた自身の運動プログラム
8月17日	薬物療法	糖尿病治療薬について
9月21日	合併症	糖尿病腎症について
10月19日	自己管理	治療中断予防について：フットケアの実際
11月16日	DMとは	糖尿病について：検査値のキーワード
12月21日	栄養教室	年末・年始の過ごし方

《日 時》 毎月第3木曜日 13:00~14:30
 《会 場》 本館3階 会議室
 《参加費・申込》 不要（12月21日のみ要申込）
 《対象者》 糖尿病に関心ある方はどなたでも



3階ひなまつり会

3月7日、3階ホールにて恒例のひなまつり会を開催しました。スマイル保育所の子供たちの歌声に「カワイイ〜」の歓声と笑顔。また、懐かしいメロディーと一緒に歌に手拍子。短い時間でしたが、楽しいひと時を過ごしました。



このたび、
泌尿器科 向井雅俊
内科 春日崇臣
整形外科 羽田勝彦が、
 平成29年3月をもちまして、
 三木山陽病院を
 退職することになりました。
 4月からの外来は、別紙の診療担当表をご覧ください。

アクセスMAP



医療法人社団 朋優会

三木山陽病院

〒673-0501

三木市志染町吉田 1213-1

TEL 0794-85-3061

FAX 0794-85-3582

URL <http://www.mikisanyo-hp.com>

E-mail info@mikisanyo-hp.com

